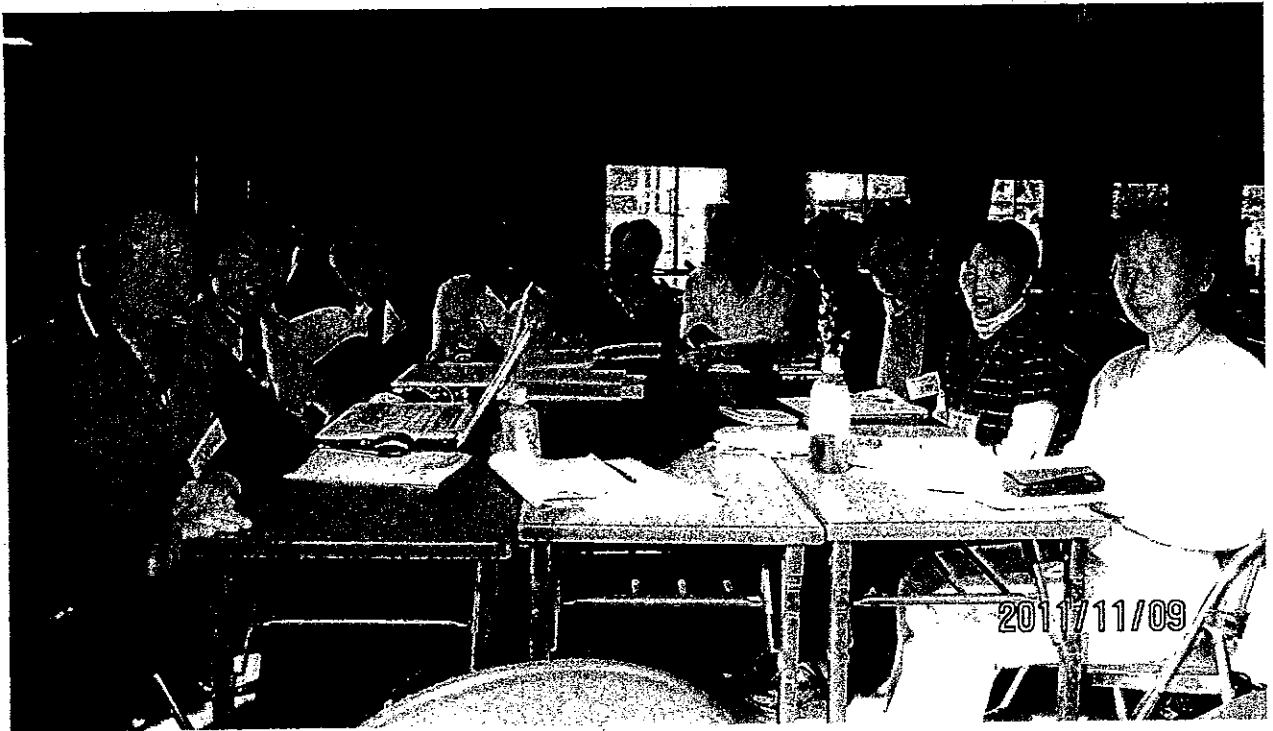


高齢社会による介護

健康・福祉学部 C班

リーダー		須澤	輝夫
サブリーダー		芝崎	良一
メンバー	河野美津子	小久保	初子
	坂中 廣之	桜井	ヒサ
	島田 笑子	庄司	年子
	丹沢 洋子	長嶋	民江
	小柴 一郎		



目次

I 課題研究テーマ設定理由

高齢化社会と共に介護や支援が必要に成りつつある年代を迎える今日この頃である。介護と言っても我が国の平均寿命は食生活の改善や医療の進歩により、平均寿命が毎年伸び続け男性は80歳に、女性は88歳になろうとしています。一方では高齢化が進み65歳以上の男性高齢者が全国で1,000万人を超え、65歳を男女別に見ると、男性は1,026万人(人口の16.5%)、女性1,405万人(人口の21.5%)で、毎年0.5%ポイント程度ずつ上昇している状況です。平成15年には19.5%と、日本の総人口のおよそ5人に1人の割合になり、65歳以上の人口の割合は今後も上昇を続け、2015年には総人口の26.0%と4人に1人が65歳以上になると見込まれています。そんな状況の中、高齢社会による今後の介護について取り組みました。

健康・福祉学部C班活動計画表

番号	月 日	場 所	学 習 内 容
1	12/10(水曜)	きらめき市民大学	Cグループ結成
2	1/12(水曜)	きらめき市民大学	課題テーマ(案の検討)11名
3	1/19(水曜)	きらめき市民大学	〃
4	1/26(水曜)	きらめき市民大学	〃
5	2/9(水曜)	きらめき市民大学	課題テーマ研究内容の打ち合わせ
6	2/16(水曜)	きらめき市民大学	研究課題調査実施計画
7	2/23(水曜)	きらめき市民大学	食と健康に関する絞込み
8	3/3(水曜)	坂戸市塚越	坂戸すみよし介護老人保健施設
9	3/4(水曜)	坂戸市石井	ワタミ介護付有料老人ホーム、見学者4名 レストピラ坂戸
10	3/9(水曜)	きらめき市民大学	見学会の打ち合わせ
11	3/23(水曜)	東松山市神明町 東松山市松山	みなけあ高齢者専用賃貸住宅見学 ケアホームみらい障害者施設見学全員
12	4/13(水曜)	東松山市大谷	年輪福祉ホーム見学予定日を決める
13	4/20(水曜)	きらめき市民大学	福祉エリアより介護に関する出前講座
14	4/26(水曜)	東松山市大谷	年輪福祉ホーム見学 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)
15	5/ 1(日曜)	きらめき市民大学	今後の方向及び反省会
16	5/25(水曜)	坂戸市石井	ワタミ介護付き有料老人ホーム、見学者5名 レストピラ坂戸
17	6/ 8(水曜)	坂戸市石井	ワタミ介護付き有料老人ホーム、見学者6名 レストピラ坂戸
18	6/15(水曜)	東松山市	ひがしまつやま寿苑見学 グループホーム、小規模多機能型居宅介護、 特別養護老人ホーム
19	6/23(水曜)	東松山市東平	グループホームいずみ野見学
20	6/29(水曜)	きらめき市民大学	9期生アンケート調査表配布
21	7/ 6(水曜)	きらめき市民大学	グループホームいずみの見学者の報告会9期生 アンケート調査表回収
22	7/ 7(水曜)	きらめき市民大学	10期生アンケート調査表配布
23	7/14(水曜)	比企郡吉見町	よしみのケアハウス介護施設見学
24	8/10(水曜)	きらめき市民大学	健康茶作り(1)
25	9/14(水曜)	きらめき市民大学	アンケート集計
26	9/21(水曜)	県立松山高校	アンケート配布
27	9/22(水曜)	県立松山高校	アンケート回収
28	9/28(水曜)	きらめき市民大学	出前講座東松山ホーム職員
29	10/ 5(水曜)	きらめき市民大学	健康茶作り(2)
30	10/12(水曜)	きらめき市民大学	課題研究集約
31	10/19(水曜)	きらめき市民大学	アンケート集約
32	10/26(水曜)	きらめき市民大学	課題研究集約再確認仕上げ
33	11/ 2(水曜)	きらめき市民大学	課題研究集約再確認再仕上げ
34	11/16(水曜)	きらめき市民大学	課題研究レポート最終まとめ

施設・特養・(1) 取り組み方

施設名		A
一般事項	定員数	80床(多床型50床、個室30床)、うち短期13床、150人
	入居条件	要介護(不自立) 家族の支援困難、生活保護等生活困難 東松山市内在住者優先、状況によっては市外者も受け入れします
	入居状況の現状	認知症8割、平均的介護度3.8 平均84.5歳
	介護費用	月額9～14万円(多床型・個室) ※介護度・生活保護等の収入の階層別料金
	待機期間	1年半待ち (200人)
	長期入所期間	終身、但し病人は病院へ
	協力医	あり
施設	間取り空間	個室型棟は広くて余裕があるが 多床型棟は病院的な間取りが多い
	屋内採光	個室型棟は明るい部屋が多いのが特徴である 多床型棟は薄暗いところが多く見られた
	衛生管理	多床型棟は開設期間が長い所はトイレの臭いが気になる
	周辺環境・利便性	国道沿いのため交通音が気になりました 建屋の背後地が雑木林であるため部屋が手狭であった 駅からタクシーで15～20数分です
職員対応	対応・表情	若い女性が多く、優しく明るい、忙しそうで余裕なし
	定着率	定着率が悪く、職員応募も少ない
	介護者対応比率	寮母は多数入るが、率としては3:1
	職員管理	有資格者は多数いるが、とても忙しそうである
	介護理念	医療と福祉の理想的関係がある
	経営主体	社会福祉法人
	特徴	多床型棟は病院的で、施設案内も事務的であった
その他	建物の周りが整理整頓されている	

特別養護老人ホームは、介護保険施設のひとつです。特養は老人福祉法に基づく名称です。介護保険法では介護老人福祉施設とも呼ばれています。主に(社会福祉法人や地方自治体)が開設。身体、精神上的の障害のため常に介護が必要で、家での介護が困難な人が対象、要介護1～5の人が利用できる。食事・排せつ・入浴など日常生活の介助や健康管理を受けられる施設、(特養)は、高齢者の介護施設の代表格だ。ただし、どんな施設なのか、詳しくは知らない人も多いのではないのでしょうか。

施設・老健・(2) 取り組み方

施設名		B
一般事項	定員数	(短期入所は空き室利用)通所リハビリ(10名) 予防通所リハビリ(40名)
	入居条件	長期者は要介護認定者、短期利用者は要支援から 病状安定者は看護、介護の必要な人は、認知症者も含む
	入居状況の現状	平均介護度は3.9である
	介護費用	7～25万円(従来型部屋～特別室) 介護度によっては生活保護等収入で階層別料金体系になります
	待機期間	約7ヶ月～8ヶ月、10名が空く時を待っている状況です
	長期入所期間	2～3年、その後は状況によっては協力医と連絡を取り合う
	協力医	あります
施設	間取り空間	ホテル並みの快適な間取りを取り入れています
	屋内採光	各階層とも十分な採光を取り入れている(窓も大きめである)
	衛生管理	各階とも良好
	周辺環境 利便性	公園が隣接し環境面も非常によい 駅からタクシーで5～7分です
職員対応	対応・表情	介護スタッフ者が多く家庭対応で明るく温もりがあります
	定着率	介護士や看護師など明るく余裕があり 開放的でなお意欲があり良好である
	介護者対応比率	2:1で介護しているのが実感できました
	職員管理	有資格者が多く、介護者も気兼ねなく有給休暇が取れるようになっている、福利厚生も実績も豊富である
	介護理念	家庭的な安らぎや病院の安心感、ホテル並みの快適性も実現している、病院との中間的な役割もしている
	経営主体	地域の医療法人
	特徴	有料老人ホーム並みで病院の併設でターミナルケアもできる
その他	安心して365日(身を)任せられる状況である	

老健施設は、自宅などでの生活に戻ることを目指してリハビリを行う一時的な入所なので長期の入所は想定しない。3ヶ月ごとに入所期間お見直しを行う。3～6ヶ月が1つの目安で実際には長期化が目立つ。家の事情で家に戻れないことや、特別養護老人ホームの入所待ちで退所できない事もある。

施設・グループホーム・(3) 取り組み方

施設名		C
一般事項	定員数	グループホーム:1ユニット9名 小規模多機能型併設、小規模多機能ホーム型併設
	入居条件	認知症診断、要支援要介護認定を受けた人を対象としています 東松山市在住者のみである
	入居状況の現状	東松山市で平均75歳である、介護度は平均3～4程度ある
	介護費用	月額10万円、 入居金有20万円、敷金10万円、 毎更新有)別途個人負担金あり
	待機期間	ほぼ定員のため空き部屋待ち、数年待ちも考えられます
	長期入所期間	今後の介護状況を見ながら協力医と連携し合い 現状では4年数ヶ月待ち、状況によっては病院へ
	協力医	指定医有ります
施設	間取り空間	主に平屋建てで新しい建物が多い コンパクトでレイアウトが良い
	屋内採光	最近はLED照明を使用しているため屋内採光がよい
	衛生管理	食堂とトイレが離れ衛生面もとてもよい
	周辺環境 利便性	市街地ながら地域密着型で静かです 駅からバス20分で行ける
	対応・表情	居間と食堂が同じフロアーに有りカウンター越しに調理場が確認でき家庭的で明るい
職員対応	定着率	公共的で施設運営もよい、全員が3年以上でとてもよい
	介護者対応比率	利用者とはほぼ同数である 状況に寄っては3:1になる時もあります
	職員管理	施設長、専任数名、常勤、夜勤は概ね2名に成っているようです 緊急時は契約医師と連絡を取り対応している
	介護理念	家庭的の延長みたいです、介護させて頂くをモットーに鍵 (各部屋にセンサー管理)のない対応をしています
	経営主体	有限会社、社会福祉法人、営利法人、医療法人、
	特徴	家庭的な介護対応のため経営的にはかなり厳しい 鍵に代えて入り口、出口にはセンサーマットで外出チェックをして開放的な管理、地域密着型で対応している
	その他	各施設と話しあいを持って対応をしています、時間もかかる

グループホームは、病気や障害などで生活に困難を抱えた人達が、介護専門スタッフ等の援助を受けながら、少人数で生活する社会的介護の形態の事です。地域社会に溶け込むように生活することが理想とされる。集団生活型介護とも言われています。

施設・ケアハウス・(4) 取り組み方

施設名		D
一般事項	定員数	個室・夫婦用、デイサービスセンター併設 関連の特養も含む
	入居条件	夫婦どちらかが60歳以上で身体機能低下、 高齢者で家庭生活の不安がある、家族の援助が受けられない
	入居状況の現状	59歳～80歳で入居
	介護費用	入居一時金80万円、月額7～15万円 入居時の階層区分では国の援助が受けられる制度がある
	待機期間	待機期間は現在では3～5年
	長期入所期間	介護を家庭で出来ない時、他の施設へも相談をうける 関連施設を持っている特養へ紹介もする
	協力医	東松山市内の(医院、病院)への協力が確立されていました
施設	間取り空間	最近では4～5階建てマンションふうの介護施設で1人部屋として広く余裕があります
	屋内採光	最近ではLED照明を使用しているため屋内採光がよい
	衛生管理	食堂とトイレが離れ環境や衛生面もとてもよい
	周辺環境 利便性	最近では周辺農地を利用で閑静な場所にある 駅からタクシー使用して30分でいける、バスの併用できる
	対応 表情	各施設でも人件費削減し1人で何役も行い複数の対応で忙しそうでした。夜勤は2名のため緊急時の対応は非常にきつい
職員対応	定着率	職員確保は出来ているようですが、介護職員は不安定のようです
	介護者対応比率	職員は数名います、介護ヘルパーさんも数名います 介護比率は3:1の割合で対応しています
	職員管理	施設長、専任数名、常勤、夜勤は概ね2名に成っているようです 緊急時は契約医師と連絡を取り対応している
	介護理念	ゆとりと安心を推進しています 生涯安心で幸せな暮らしを支援しています 健やかな暮らしを家族と一丸となって支援する
	経営主体	有限会社、社会福祉法人、営利法人、医療法人
	特徴	家庭的な介護対応のため経営的にはかなり厳しい 鍵に代えて入り口、出口にはセンサーマットで外出チェックをして開放的な管理、地域密着型で対応しています
	その他	各施設と話しあいを持って対応をしています、時間もかかる

最近のケアハウスは立派な施設が各地に多く個室の面積基準は平均で21.6平方メートル以上と広めで、ミニキッチンやトイレ付が多い、風呂は男女別と共同浴室のところが多めで、食事は3食、食堂、部屋でとれる。

施設・有料老人ホーム・(5) 取り組み方

施設名		E
一般事項	定員数	介護型138室あります 住宅型160室あります
	入居条件	入居時自立して戴くことが条件、要支援・要介護 在宅介護サービス利用できる方は60歳以上の方
	入居状況の現状	入居者平均年齢80～85歳です
	介護費用	入居一時金は介護型現状で600万円～住宅型現状1,600万円 現状、月額：介護型で20万～ ・ 住宅型で30万円～
	待機期間	現在、介護型・住宅型入居共に年々待つ期間が長くなっています
	長期入所期間	入所期間が長い人は1年以上数人います
	協力医	医院、病院への協力が確立されています
施設	間取り空間	地方のホテルに負けない程の設備を供えた施設も出来ている
	屋内採光	最近ではLED照明を使用しているため屋内採光がよい
	衛生管理	食堂とトイレが離れ環境衛生面もとてもよい
	周辺環境 利便性	新しい施設は環境面に配慮し郊外に作るようになって来ました 沿線の駅前からバス、タクシーにて数分で行ける
	対応・表情	地方のホテル並の対応で 明るく、あたたかみのある施設が増えて来ました
職員対応	定着率	当介護施設では料金に拘らず定着率はよい 支援や介護は介護職員が自信を持って介護している
	介護者対応比率	定着率によっては対応比率も変わってくる
	職員管理	厳しそうです
	介護理念	有料老人ホームに入居者のこれからの人生を支えて介護に専念 してまいります
	経営主体	営利法人
	特徴	各家庭にて経済的に余裕と時間が有れば状況次第で要支援型に する
	その他	各施設と話しあいを持って対応をしています、時間もかかる

老後の住まいへの関心が高まるなか、全国の介護付き有料老人ホームの認知症ケアや看取りなど、医療体制、運営状況など明らかにするために様々な料金体系があるなか最も標準的な額、最低額の欄に記載、標準ケースの場合でも幅がある、入居一時金とは別に介護一時金が必要な介護ホームもある。入居者に共通して掛かる食費、(1日3食30日分)家賃相当額、管理費など基本料など、最低額～最高額記載。介護の上乗せ費用がかかる場合もある。

9・10期生課題研究アンケート結果

高齢社会に関する意識調査結果 資料配布数165枚・回収数123枚

1, 性別

男性・70枚

女性・53枚

2, 年齢

20代	男・ 0枚	女・ 0枚
30代	男・ 0枚	女・ 1枚
40代	男・ 0枚	女・ 2枚
50代	男・ 2枚	女・ 7枚
60代	男・ 48枚	女・ 37枚
70代	男・ 16枚	女・ 6枚
80代	男・ 4枚	女・ 0枚

3、将来、自分や配偶者、家族の介護に不安を感じていますか

1、とても感じている。	男・ 18	女・ 9
2、やや不安に感じている。	男・ 38	女・ 31
3、あまり不安に感じていない。	男・ 12	女・ 11
4、まったく不安に感じていない。	男・ 2	女・ 2

※、今から不安がっても仕方ない、ある程度の介護用品も用意してある。
その時はその時どうにかなるという考えで今は生き、前を見てあるいている。

(3) 年代別表アンケート結果

回答数123

年代	30代		40代		50代		60代		70代		80代		合計	
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男・女	
感じている	0	0	0	1	1	0	1	3	7	4	1	0	0	27
やや不安	0	1	0	1	1	7	2	4	1	8	9	4	4	69
あまりない	0	0	0	0	0	0	9	1	0	3	1	0	0	23
全くない	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	4
計	0	1	0	2	2	7	4	8	3	7	1	6	6	123

年代別で見ても60歳男性、60歳女性が介護に対して不安を圧倒的に感じています。

4、将来、配偶者に介護が必要になった場合主にどこで介護をしたいですか

1、自宅	男・28	女・23
2、老人ホーム等の施設	男・27	女・16
3、病院	男・12	女・9
4、その他・介護レベルによっては変わる (配偶者なし・親戚宅)	男・3	女・5

(4) 年代別表アンケート結果

回答数123

年代	30才		40才		50才		60才		70才		80才		合計					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
自宅	0	1	0	1	0	4	1	8	1	5	9	2	1	0	5	1		
老人H	0	0	0	1	2	0	2	1	3	2	3	2	1	0	4	3		
病院	0	0	0	0	0	3	6	5	4	1	2	0	2	0	2	1		
その他	0	0	0	0	0	0	3	4	0	1	0	0	0	0	8			
合計	0	1	0	2	2	7	4	8	3	7	1	6	6	4	0	1	2	3

年代別で見ても60歳男性、60歳女性が介護に対して不安を圧倒的に感じています

5、自分で介護を受けざるをえなかった場合、主にどこで介護を受けますか

1、自宅	男・31	女・15
2、老人ホーム等の施設	男・24	女・30
3、病院	男・14	女・7
4、その他、家族(配偶者)の都合の良いところ 何処でも可	男・1	女・1

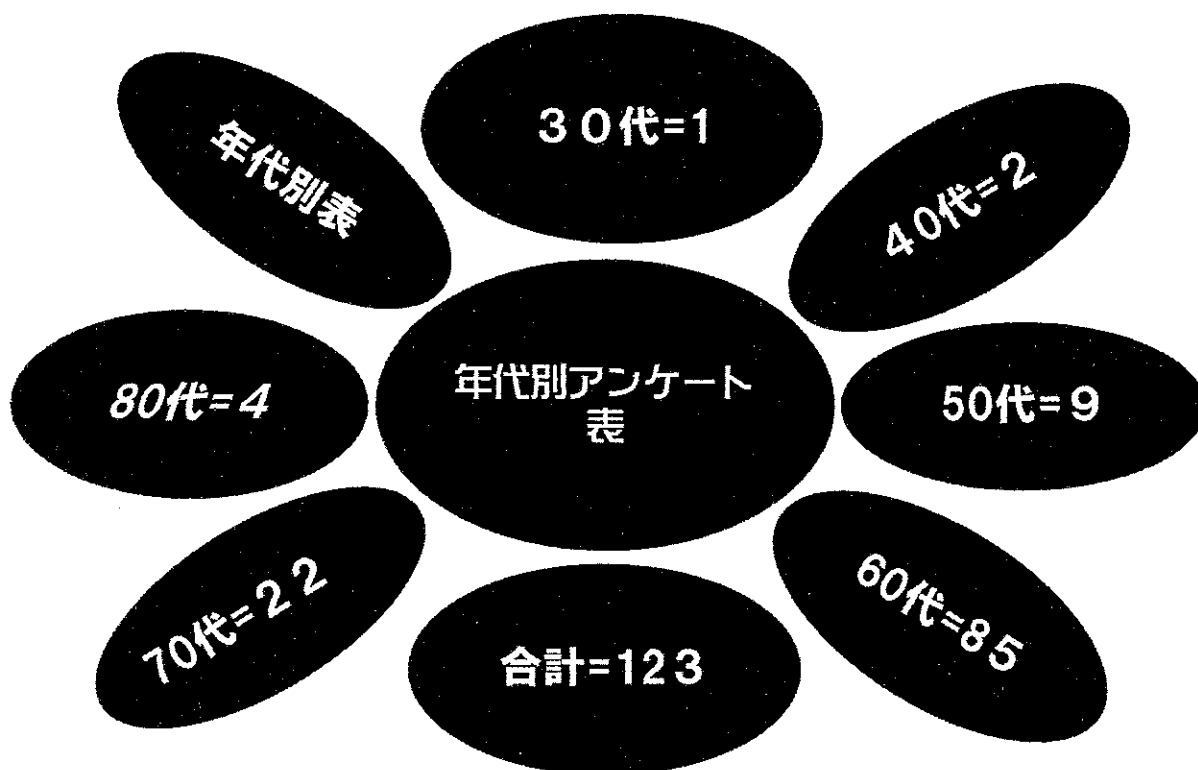
(5) 年代別アンケート結果

回答数123

年代	30代		40代		50代		60代		70代		80代		合計					
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						
自宅	0	1	0	1	0	0	2	0	1	1	0	2	1	0	4	6		
老人H	0	0	0	1	2	4	1	9	2	3	1	2	2	0	5	4		
病院	0	0	0	0	0	2	8	3	5	2	1	0	2	1	2	1		
その他	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2			
合計	0	1	0	2	2	7	4	8	3	7	1	6	6	4	0	1	2	3

年代別で見ても60歳男性、60歳女性が介護に対して不安を圧倒的に感じています。

(5) 年代別表



6、自分が介護を受けざるをえなくなった時、主に誰の介護を受けたいですか

1、配偶者	男・37	女・14
2、家族	男・7	女・9
3、介護プロ	男・22	女・29
4、その他	男・4	女・1

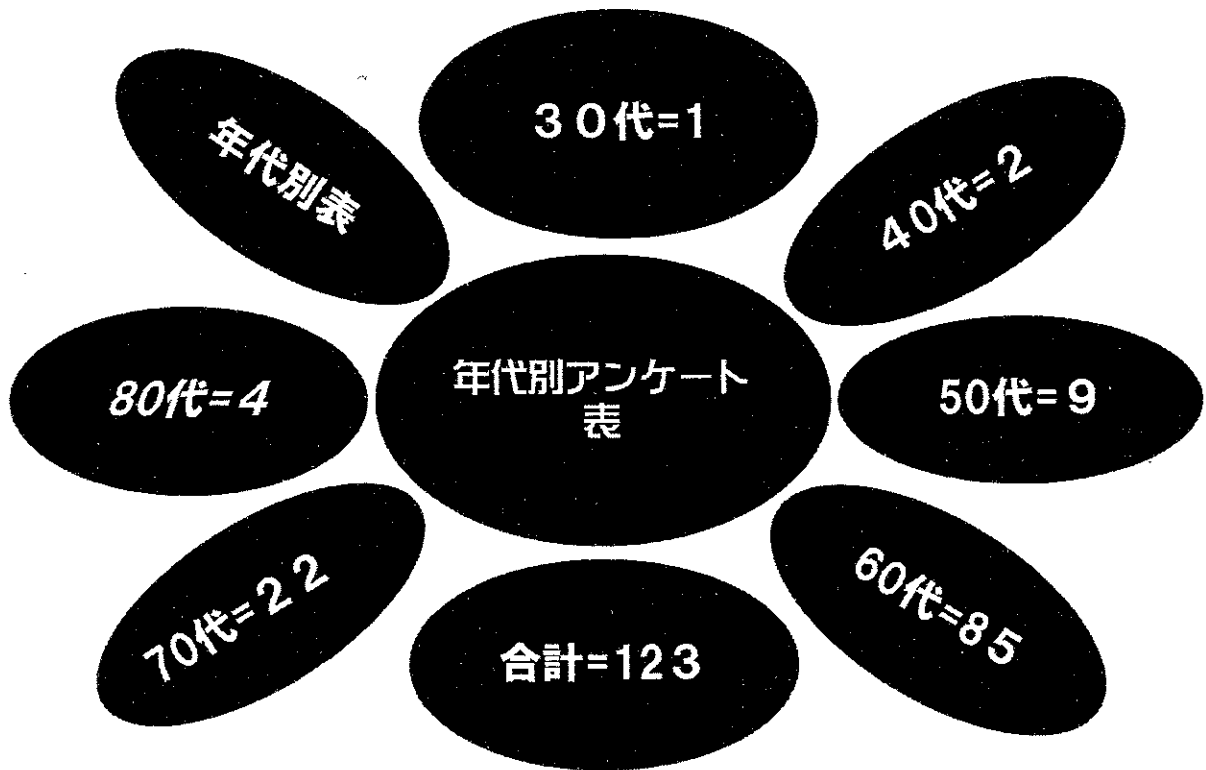
(6) 年代別アンケート結果。

回答数 1 2 3

年代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
性別	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男・女
配偶者	0 0	0 0	0 3	2 5 1 1	1 0 0	0 0	4 9
家族	0 1	0 0	0 0	4 5	1 3	2 0	1 6
プロ介護	0 0	0 2	2 3	1 7 2 1	3 3	2 0	5 3
その他	0 0	0 0	0 1	2 0	2 0	0 0	5
計	0 1	0 2	2 7	4 8 3 7	1 6 6	4 0	1 2 3

男性・女性共に介護のプロにお願いするが圧倒的に多い結果となりました。年代別で見ても60～70歳(男女)が介護に対して不安を圧倒的に感じています。

(6) 年代別表



7、それは何故ですか

1、配偶者が一番信頼できるから	男・33	女・11
2、家族が一番信頼できるから	男・12	女・9
3、他人に迷惑をかけたくないから	男・18	女・7
4、配偶者、家族に迷惑をかけたくないから	男・23	女・18
5、配偶者、家族であると感情が入りトラブルのもとになるから	男・4	女・8
6、ビジネスライクに割り切りたいから	男・8	女・2
7、介護プロに任せた方が安心だから	男・26	女・18
8、その他	男・0	女・1

8、これからの長い老後を送る上で、大事なことは何ですか

1、家族の絆を高めてゆくこと	男・49	女・19
2、地域とのつながりを大事にしてゆくこと	男・50	女・35
3、社会とのつながりを大事にしてゆくこと	男・25	女・12
4、自分自身を高めてゆくこと	男・29	女・14
5、社会のなかで自立してゆくこと	男・19	女・12
6、リラックスして生きてゆくこと	男・35	女・15
7、その他	男・0	女・2

9、介護保険のしくみについて知っていますか		
1、知っている	男・29	女・16
2、よく知らない	男・50	女・18
3、知らない	男・3	女・4
10、地域包括支援センターを知っていますか		
1、知っている	男・13	女・18
2、よく知らない	男・43	女・17
3、知らない	男・21	女・3
11、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)を知っていますか		
1、知っている	男・31	女・25
2、名前は聞いたことがある	男・44	女・16
3、知らない	男・5	女・4
12、介護老人施設を知っていますか		
1、知っている	男・23	女・16
2、名前は聞いたことがある	男・44	女・18
3、知らない	男・9	女・8
13、介護療養型医療施設を知っていますか		
1、知っている	男・19	女・8
2、名前は聞いたことがある	男・41	女・23
3、知らない	男・23	女・7
14、有料老人ホームを知っていますか		
1、知っている	男・35	女・33
2、名前は聞いたことがある	男・35	女・10
3、知らない	男・3	女・4
15、グループホームを知っていますか		
1、知っている	男・38	女・24
2、名前は聞いたことがある	男・33	女・11
3、知らない	男・11	女・3
16、ケアハウスを知っていますか		
1、知っている	男・24	女・21
2、名前は聞いたことがある	男・37	女・24
3、知らない	男・9	女・
17、高齢者専用賃貸住宅を知っていますか		
1、知っている	男・20	女・14
2、名前は聞いたことがある	男・39	女・20
3、知らない	男・22	女・5

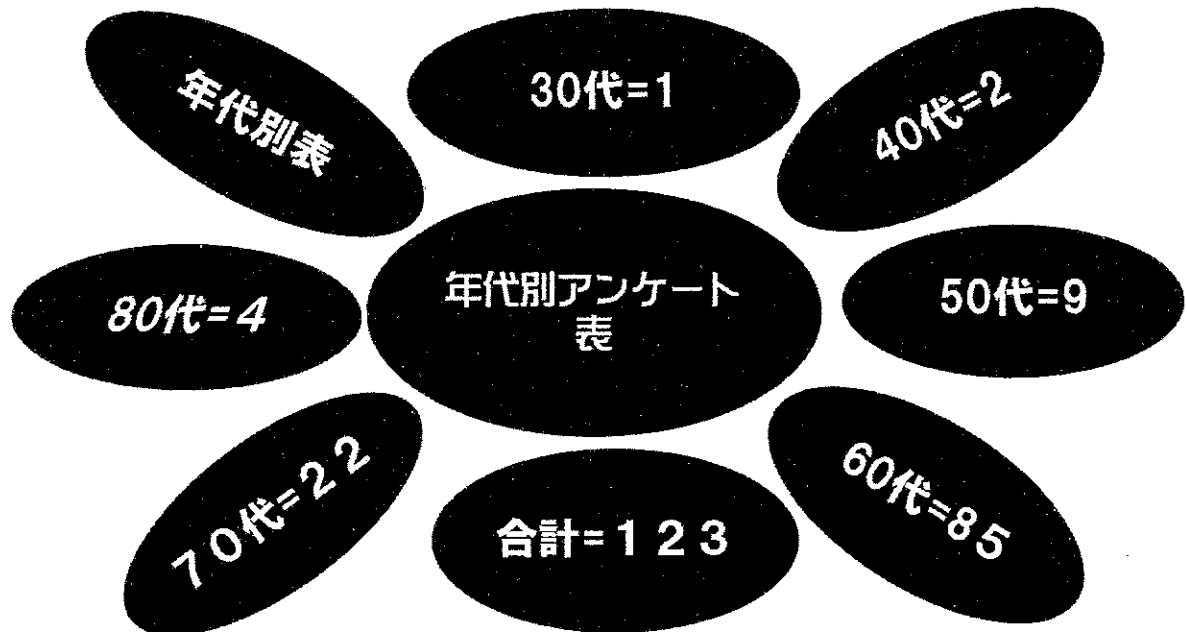
18、自分または配偶者が要介護になった時の月額費用はいくらなら可能ですか

1、10万以下	男・31	女・26
2、20万以下	男・23	女・17
3、30万以下	男・9	女・2
4、50万以下	男・3	女・2
5、60万以下	男・0	女・0
無回答	男・4	女・6

(18) 月額費用・アンケート結果

回答数 1 2 3

年齢	30才		40才		50才		60才		70才		80才		合計
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男・女
10万以下	0	1	0	1	1	3	2	2	0	1	0	0	57
20万以下	0	0	0	1	1	3	1	6	1	1	1	0	40
30万以下	0	0	0	0	0	1	6	1	1	0	2	0	11
50万以下	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	5
無回答	0	0	0	0	0	0	3	3	1	3	0	0	10
計	0	1	0	2	2	7	4	8	3	7	1	6	123



19、家族の介護の経験はありますか

1、現在介護している	男・7	女・2
2、過去に経験がある	男・33	女・18
3、経験がない	男・43	女・17

複数回答

20、介護の経験のある方はどのような介護の携帯ですか

1、在宅のみ	男・12	女・6
2、在宅デイサービスやショートステイを利用	男・17	女・6
3、公的施設に入所した	男・8	女・4
4、民間施設に入所した	男・4	女・2
5、その他	男・1	女・1

複数回答

21、介護をしてゆく上で苦勞したことは何ですか	複数回答数	
1、金銭的な問題	男・ 9	女・ 7
2、精神的ストレス	男・ 18	女・ 19
3、体力的ストレス	男・ 10	女・ 16
4、家族の協力、理解	男・ 11	女・ 10
5、地域の協力、理解	男・ 2	女・ 0
6、施設(職員)との関係	男・ 3	女・ 1
7、その他	男・ 1	女・ 1

精神的ストレス・体力的ストレスは男女共に苦勞が多いようですね。

※ その他として(苦勞話)

- 1、時間の都合の付け方に苦勞しました。
- 2、病院側が動いてくれないので苦勞しました。
- 3、一口に介護といっても自宅では食事の事もあります。
- 4、生活の費用のやりくりなどです。
- 5、着る物の選び方(自宅・病院)など色々です。
- 6、24時間自宅介護生活です。
- 7、隣、近所に常に迷惑を掛けている。
- 8、本人があまり行きたがらない。
- 9、家庭介護はデイサービスの時が唯一の休息時間です。

埼玉県立松山高校(男子生徒依頼)

この超高齢社会、誰もが元気に、悔いのない人生を送りたいと願っている。この問題は私たち高齢者だけでなく若い世代の意見も取り入れて考えていますので私たちの孫の世代である高校生の皆さんがどのようにお考えになっているのかお伺いいたします。

1、性別 男性(38名)

2、家族で高齢者の介護の経験がありますか

現在、介護している	男・ 0
過去に介護をしていた	男・ 4
経験がない	男・ 34

3、将来、貴方の家族が介護と成った時、主に何処で誰が介護をすべきですか

自宅で家族が	男・ 21
老人ホーム等の施設で介護プロが	男・ 14
その他	男・ 3

4、それは何故ですか

家族のことはあくまで家族が面倒を見るべき	男・10
家族が一番信頼できるから	男・16
介護のプロにまかせた方が安心だから	男・13
自分のやりたいことが出来なくなりそう	男・3
家族であると感情が入りトラブルのもとになるから	男・4
その他	男・10

5、高齢者介護は将来どうあるべきだと思いますか

あくまでも家族による介護が基本で公的な援助を手厚くする	男・7
老人ホーム等の施設を充実させ家族の負担を減らす	男・12
家族、地域一体となって高齢者介護を行うしくみをつくる	男・19

介護現場を苦しめる、避けて通れないお金の話

関東在住の50代のサラリーマンの父親(80代)は数年前に脳梗塞で倒れてほぼ寝たきりの状態になり、要介護1～要介護5までランクがある介護保険制度で「要介護度5」と認定された。それを機会に会社を早期退職し、家庭で介護を始める。現在は、父親のわずかな年金と看護の合間のバイト代で何とか介護費と生活費を補っている状態です。親の介護で精一杯の状態、自分が介護を受けることになった時の費用なんて恐ろしくて想像も出来ません。国立社会保障・人口問題研究所によると、平成7年時点で75歳以上の高齢者の割合は日本全人口の9.9%です。これが2030年には19.7%と、実に国民の5人に1人が75歳以上になると推計されています。介護費用も年々高額に成って来ました。

データ1) ・ 要介護者、保険給付が8年間で倍増しています

— 要介護・要支援認定者数と介護保険給付額の推移表 —

	平成2000年～2008年度分	介護保険給付額
要支援10万人		
要介護		2000年3,240兆円
1 32万人		01年4,110兆円
2 48万人		02年4,660兆円
3 35万人		03年5,100兆円
4 36万人		04年5,560兆円
5 34万人		05年5,790兆円
		06年5,870兆円
		07年6,160兆円
		08年6,420兆円

データ2) ・ 費用は全国の1か月平均で約4万2000円

— 要介護度別の在宅介護費用の月額 —

要支援	22,000円
要介護1	33,000円
要介護2	35,000円
要介護3	57,000円
要介護4	69,000円
要介護5	75,000円

— 介護保険の自己負担分のほか、医療費、おむつ代金などを含む —

「資料は日本経済新聞社の介護費用欄を使用しました」

※ 要支援～要介護5まで6ランクあり家庭の負担金が多くなっている。

テータ3) ・ 介護入所期間は年々長期化

— 介護経験者の介護期間の推移 —

介護入所平均月数	入所期間	%
1998年 33.4か月	わからない	1、8%
	10年以上	8、9%
	4～10年未満	14、2%
	3～4年未満	9、5%
	2～3年未満	11、5%
	1～2年未満	18、5%
	6か月～1年未満	13、3%
	6か月未満	22、3%

介護入所平均月数	入所期間	%
2001年 38.1か月	わからない	1、2%
	10年以上	7、9%
	4～10年未満	16、2%
	3～4年未満	17、3%
	2～3年未満	11、6%
	1～2年未満	16、1%
	6か月～1年未満	12、7%
	6か月未満	17、0%

介護入所平均月数	入所期間	%
04年 42.3か月	わからない	1、9%
	10年以上	9、3%
	4～10年未満	21、1%
	3～4年未満	13、6%
	2～3年未満	13、3%
	1～2年未満	17、4%
	6か月～1年未満	9、7%
	6か月未満	13、7%

介護入所平均月数	入所期間	%
07年 45.5か月	わからない	1、0%
	10年以上	11、8%
	4～10年未満	22、9%
	3～4年未満	12、9%
	2～3年未満	13、5%
	1～2年未満	15、6%
	6か月～1年未満	9、5%
	6か月未満	12、8%

介護入所平均月数	入所期間	%
09年 47.2か月	わからない	1、7%
	10年以上	8、8%
	4～10年未満	14、2%
	3～4年未満	9、3%
	2～3年未満	11、2%
	1～2年未満	19、1%
	6か月～1年未満	13、0%
	6か月未満	22、7%

データ4)・介護破産者は8年間で倍増

要介護状態を理由に生活保護を受けた高齢者世帯割合の推移		%
2000年	生活保護を受けた世帯	0、78%
01年	〃	0、90%
02年	〃	0、60%
03年	〃	0、91%
04年	〃	0、99%
05年	〃	1、05%
06年	〃	1、21%
07年	〃	1、57%
08年	〃	1、36%

※ 上記・資料は厚生労働省・社会福祉行政業務報告書参考

データ5)・4人に3人が公的介護保険に頼っている

— 介護費用を頼っていかうと考える手段 —

1)	公的介護保険に頼っている	75、6%
2)	預貯金に頼る	60、9%
3)	公的年金に頼る	59、2%
4)	生命保険に頼る	26、0%
5)	退職金・企業年金に頼る	22、6%
6)	個人年金保険・変額個人年金保険に頼る	11、3%
7)	損害保険に頼る	6、1%
8)	子どもからの援助に頼る	3、2%
9)	その他	0、9%
10)	わからない	5、1%

データ6)・7割が公的介護保険では不十分

— 自分の介護に対する不安の内容 —

1)	公的介護保険だけでは不十分である	67、5%
2)	精神的負担・家族の肉体的負担が多くなる	65、5%
3)	家族の経済的負担が多くなる	55、1%
4)	介護のサービスの費用がわからない	51、8%
5)	家族の時間を拘束する	45、1%
6)	自助努力による準備が不足する	43、3%
7)	介護がいつまで続くかわからない	38、0%
8)	適切な介護サービスを今後受けられるかわからない	37、1%
9)	希望の介護施設に入れない可能性あり	25、8%
10)	その他	0、5%
11)	わからない	0、6%

生命保険文化センター(平成22年生活保障に関する調査資料に基づく)

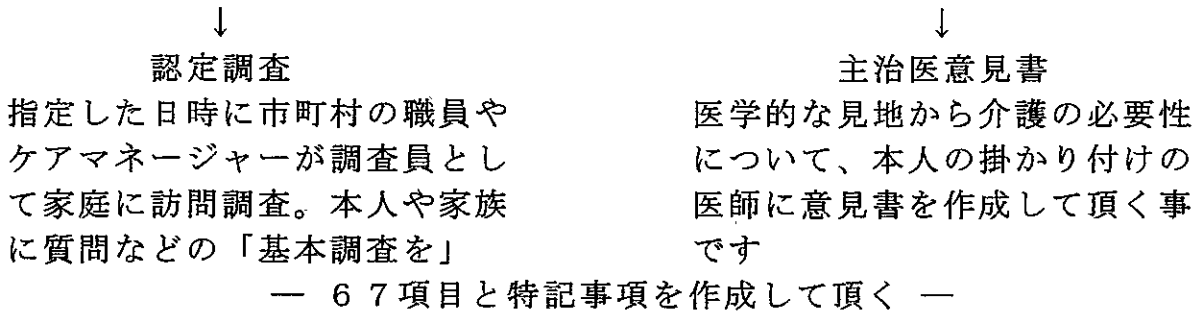
— 介護保険制度利用の流れ —

介護保険制度は2000年4月にスタートした介護保険制度の運営主体は市区町村。40歳以上の国民が納める保険料と、国や都道府県の税金補助を財源として、自治体から「要介護」「要支援」の認定を受けた65歳以上を中心に保険給付が行われる様になり、要介護制度に決められた支給限度額の範囲内で『居宅サービス』や「施設サービス」などの介護サービスを1割負担で受けることができます。

— 申請 —

本人や家族が市町村の介護保険担当窓口、お近くの地域包括支援センターなどに行き「被保険者証」を持参して申請書を提出して下さい。

申請書



一次判定基準

調査結果に基づき、要介護度を判定する。まずはコンピュータソフトの推計で暫定の判断をする。続いて二次判定は市町村に設置された複数の専門家による介護認定審査会が最終的な要介護度を判定する。審査会の内容については完全な非公開で行われています。

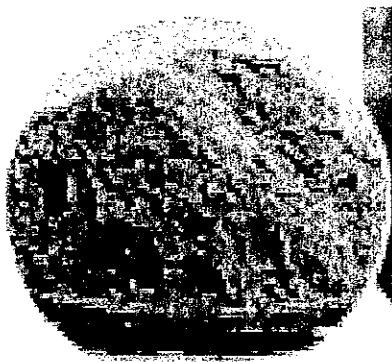
その他

C 班、以上介護について勉強し健康第一と考えて、まず身近な物で健康茶を作りました。

スギナ茶の効能

効能・尿管結石、解熱、鎮咳、

スギナ茶の最大の特徴はミネラル成分の豊富さです。ミネラル豊富な野菜の代表である「ホウレン草」と比較しても、カルシウム=115倍、リン・カリウム=5倍、マグネシウム=3倍といった栄養素を含みます。



スギナ



ヨモギ茶の効能

効能・胃腸、貧血、冷え性、妊婦

胃腸を強化・胃腸や循環器の患者によいとされ、最近ではアレルギー患者への効果も注目され、胃腸の粘膜の傷やただれを改善させヨモギのタンニンは解毒作用があり、体内の有害物質を排泄する働きがあります。



ヨモギ



クコ茶の効能

効能・慈養強壯、肝機能改善、解熱作用、高血圧

クコとはナス科のクコ属のクコ種の植物で、クコの実、クコの葉、クコの根皮など、慈養強壯(疲労回復)、脂肪肝などの肝臓病、高血圧、免疫力、視力回復、腰痛、膝の痛み、老化防止への効能が期待されています。



クコ



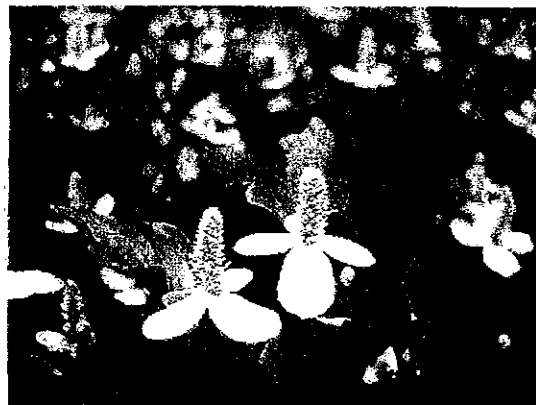
ドクダミ茶の効能

効能・消炎、解毒、解熱、

ドクダミにはフラボン成分が残るのでもちろんそれでも十分に、ドクダミの有効活用はできますが、一般的にはドクダミ茶として飲むことが殆どです。



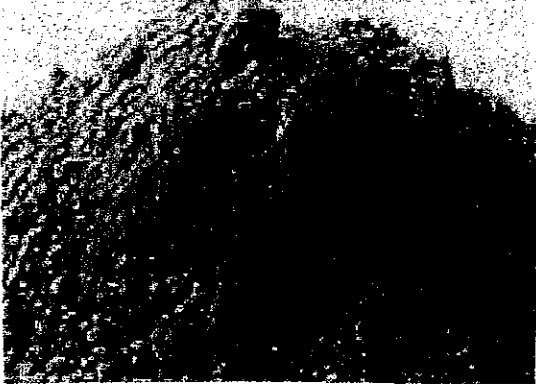
ドクダミ



クマザサの効能

効能・高血圧、循環器、糖尿病、胃腸、

クマザサの葉にはビタミン・ミネラルなどの栄養のほか、トリテルペノイドなどのファイトケミカルが多く含まれています。



クマザサ



お世話になった方々・書籍・参考資料

- 1) 吉見町の介護老人ホーム・(もえぎ野)
- 2) ミナケア東松山・(神明町)
- 3) ひがしまつやま寿苑・(グループホーム・小規模多機能型居宅介護)
- 4) 年輪福祉ホーム・(介護老人福祉施設)
- 5) ケア・サポート・(岩鼻)
- 6) 東松山ホーム・(地域包括支援センター・石橋)
- 7) ワタミの介護付有料老人ホーム・(坂戸市石井)
- 8) レストピラ坂戸
- 9) グループホーム・(いづみ野)
- 10) 絵でみる介護の本・(医学評論社)
- 11) アスミール・(居宅型介護施設)
- 12) 東松山市立図書館・(介護の書籍関係)
- 13) 東松山市総合福祉エリア介護・(きらめき市民大学にて介護の講話)
- 14) すみよし・(坂戸市)
- 15) きらめき市民大学・・・(9、10期生、アンケート学生の協力)
- 16) きらめき市民大学・・・(事務局の皆さん)
- 17) きらめき市民大学・・・(卒業生の方々)
- 18) 日本経済新聞社・・・(介護資料関係参照)
- 19) 朝日新聞社・・・(介護資料関係参照)
- 20) 読売新聞社・・・(介護資料関係参照)
- 21) 産経新聞社・・・(介護資料関係参照)
- 22) 小学館発行(介護)・・・(特集、特養老人ホーム関係)
- 23) アースサポート東松山・(老人ホーム・介護施設)
- 24) 埼玉県立松山高校・(男子学生の皆さん)

あしがき

私達、きらめき市民大学の学生は縁あって東松山市に居住しておりますが、今回は、私達の多くが住みなれた町には、介護関係の施設特養・老健・グループホーム・ケアハウス・有料老人ホームなどが東松山市と比企地区に点在し高齢者・高介護は全国的に恵まれた市町村です。

今回、介護サービスや施設関係の勉強をさせて頂きました。高額介護サービス費も申告する事によって取り戻せる事も分かりました。

但し福祉用具の購入費、住宅改修費の利用者負担額、施設サービスの住居費・食費・保険サービスはこの制度の対象にならない。支払い限度額を超えた自己負担分も合算できないので注意が必要です。

ますます介護に関する施設も充実していく事によって健康寿命を延ばす生き方になることを強く実感しました。